

福岡金融・経済記者クラブ 各位

九州地域戦略会議「第19回夏季セミナー」の開催について

標記について、下記のとおり開催しますのでお知らせします。

記

1. 開催日 2022年8月4日（木）～8月5日（金）
2. 場 所 ロワジュールホテル那覇
住所 沖縄県那覇市西3-2-1 TEL 098-868-2222（代表）
URL <https://www.loisir-naha.com/>
メイン会場（開会式・基調講演）：3階「天妃」
分科会会場
第1分科会：1階「あまいろA」
第2分科会：1階「あまいろB」
第3分科会：1階「あまいろC」
第4分科会：3階「龍宮」
3. 主 催 九州地域戦略会議※
※九州地方知事会と九州経済4団体（（一社）九州経済連合会、九州商工会議所連合会、九州経済同友会、九州経営者協会）で構成
4. テ ー マ
新たな価値をともに創るKYUSHU（九州）を目指して ～ ニューノーマル時代の豊かさとは ～
5. 出席予定者
九州・山口各県知事・議会議長、大学学長、九州経済4団体の役員・会員 等 約 120名
6. 全体スケジュール ※別紙
7. 取材上の留意点
 - ・取材をされる場合は、「報道受付」(ロワジュールホテル那覇3階「天妃」ホワイエ)にお立ち寄りください。
報道受付時間：8月4日（木）13:00～14:30・5日（金）8:30～10:00
 - ・腕章（社章）又は吊り下げ名札等を着用してください。
 - ・産業視察を除き「公開」です。記者会見は設定していません。
 - ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、**必ずPCR等検査を受け**、陰性であることを確認の上、別添の健康チェックシートを8/4、8/5の受付時にそれぞれご提出ください。（検査結果を通知するメールや証明書等は各自で保管をお願いします。）
 - ※PCR 等検査とは、PCR 検査と抗原定性検査のことで、沖縄県ではそれぞれの有効期限が以下になっています。
 - ①PCR 検査の検査結果有効期限：検体採取日より3日以内
 - ②抗原定性検査の検査結果有効期限：検査日より1日以内

- ・発熱、のどの痛み、咳、鼻水など、少しでも体調に異常がある場合には、セミナーへの参加をお控えください。
- ・セミナーの開催期間中に発熱したり、開催期間中の検査で陽性反応が出た場合には、沖縄県の新型コロナウイルス感染症相談コールセンター（098-866-2129）および健康チェックシートに記載の事務局までご連絡ください。
- ・新型コロナウイルスの陽性者となった場合には、一定の期間、離県ができなくなりますので、予めご了承ください。
- ・沖縄の滞在中、飲食店を利用される場合には、以下のサイトに記載の、沖縄県の「感染防止対策認証店」をご利用ください。

<https://www.churaguru.net/special/okininsho/>

以上

九州地域戦略会議事務局 [(一社)九州経済連合会 経営管理室]

担当：森山・鶴羽

TEL：092-761-4261

九州地域戦略会議 第19回夏季セミナー「全体スケジュール」

会場：ロワジュールホテル那覇

日時	行事	場所	
8月4日 (木)	13:30～ 13:45	開会式	3階「天妃」
	13:45～ 15:00	基調講演 デジタル大臣、行政改革担当大臣、内閣府特命担当大臣 牧島 かれん 氏（調整中） テーマ 「日本が目指すデジタル社会」	3階「天妃」
	15:30～ 18:00	第1分科会 「行政と民間・経済界の連携による移住・関係人口の促進」	1階「あまいろA」
		第2分科会 「新しいシリコンアイランド九州の創造に向けて」	1階「あまいろB」
		第3分科会 「新しい資本主義を考える～九州における成長と分配の好循環の実現に向けて～」	1階「あまいろC」
	第4分科会 「心の豊かさを成長につなぐ“幸せコミュニティ”の実現に向けて」	3階「龍宮」	
8月5日 (金)	9:00～ 10:30	全体会議	3階「天妃」
	10:40～ 12:30	産業視察	

九州地域戦略会議 第 19 回夏季セミナー「分科会」趣旨・論点

第 1 分科会 「行政と民間・経済界の連携による移住・関係人口の促進」

趣 旨

移住による人材確保は官民で連携しながら取り組んでいく課題であり、民間企業の皆様にも「自分ごと」として認識してもらう

関係人口の拡大には、行政による取組はもとより、多様な働き方による民間企業の取組もポイントであることを伝える

論 点

- ① 地方へのひとの流れをつくり、東京圏への一極集中を是正するためには、若い世代を中心に地方移住への関心が高まってきている傾向を的確に捉え、新型コロナウイルス感染症を機とした新しい働き方を取り込みながら地方移住の動きをさらに後押しすることが必要
- ② 併せて、移住者の定住に向けては、地域全体で移住希望者を受け入れるための受け皿作りを推進し、展開していくことが必要
- ③ 一方で、地方移住の裾野拡大を図っていくためには、九州・山口地域に継続的に多様な形で関わる関係人口の創出・拡大が重要
- ④ 移住・関係人口の促進に関して、行政と民間・経済界・大学の連携を深め、国の施策を有効に活用しながら、地域活力づくりに繋げるための課題や方策について議論

第 2 分科会 「新しいシリコンアイランド九州の創造に向けて」

趣 旨

世界的に半導体需要が高まる中、台湾の半導体製造大手 T S M C の熊本への進出を契機に、九州圏内における半導体関連産業の更なる集積や関連人材の育成・確保等について、最新の動向等に関する事例発表や意見交換を行う。

論 点

- ① 九州圏内における半導体関連産業の更なる集積とそれらがもたらす影響や可能性について
 - ・九州を取り巻く半導体の現状と将来像について
 - ・九州における取組の方向性や方策について
- ② 半導体産業の歴史や関連人材の現状等を踏まえたアプローチについて
 - ・九州における半導体関連産業の変遷と現状について
 - ・半導体関連人材の育成について

第 3 分科会 「新しい資本主義を考える～九州における成長と分配の好循環の実現に向けて～」

趣 旨

我が国は、「失われた 30 年」と呼ばれる経済の長期低迷が続いており、その脱却のためには、従来にも増して、個々の企業が成長と利益拡大を追求する必要があり、より成長を重視した経済・産業政策の導入が求められることになる。

一方で、我が国では個人の給与も長期に伸び悩んでおり、貧困問題が我が国の大きな課題として認識されるようになった。今後も、知識社会の到来や AI/IoT/DX/ロボティクスの普及により、高度なスキルが伴わないホワイトカラーやショップ店員、生産工程に携わる労働者は着実に減少すると見込まれ、より一層の格差拡大が懸

念される。

こうしたなか、岸田政権は、成長と分配の好循環の実現を目指し、新しい資本主義実現会議を設置し、政策パッケージを策定中である。

九州においても、経済活動の低迷と賃金の低迷から脱却する必要があり、政府の対策を待つまでもなく、成長を実現し、貧困の拡大を食い止める必要がある。

そこで、課題認識の共有化を図るとともに、九州の企業・地方自治体・大学による解決に向けた取り組みのあり方について検討する。

論 点

- ① 経済の長期低迷の要因は何か。如何にして経済成長を実現するか。
(九州の成長産業・戦略分野、生産性向上実現（特に中小企業）、企業の新陳代謝、イノベーション、スタートアップ（大学発ベンチャー）、労働力の流動性 など)
- ② 格差・貧困の実態はどのようなものか。如何にして改善・解消を図るのか。
(非正規雇用・フリーランス、労働分配率、人的資本投資、リカレント教育 など)
- ③ 「①、②」の課題に対して、九州の企業・地方自治体・大学はどう対応すべきか。

第4分科会 「心の豊かさを成長につなぐ“幸せコミュニティ”の実現に向けて」

趣 旨

九経連((一社)九州経済連合会)が公表した『九州将来ビジョン 2030』では「成長と心の豊かさをともに」をモットーに、Ⅰ. **新たな時代の成長エンジン**で「九州から日本を動かす」気概と情熱で地域経済社会の先進モデルを確立、Ⅱ. 心の豊かさを成長につなぐ**幸せコミュニティ**で多様な人材を活かし、新たな価値創造を促す、Ⅲ. **自立型広域連携アイランド** によって九州のポテンシャルを活かし、強固な連携で成長と心の豊かさを支えるという3つのありたい姿を目指し、10の課題と35の具体的活動を掲げて活動している。

また、本年公表した『九州将来ビジョン 2030 と「幸せコミュニティ」指標』では上記課題、具体的活動を実行することで、「幸せコミュニティ」に関する客観的指標の数値が上がり、主観的にも幸せと感じる人が多い九州の現状に限りなく近づき、地域コミュニティとして「幸せ」を共有しつつ、「共生・共感・共創アイランド九州」を実感できることを目標に掲げている。

一方、九州に暮らす人々にとって、スマートシティの概念を九州全体に置き換え、防災や感染症対策、さらにいわゆる交通弱者と言われる方々に寄り添った地域社会の諸課題を地域全体で共有し、一体となってDXの概念を取り込んだ「スマートリージョン(仮称)」の概念を九州全体で共有することが肝要である。

本夏季セミナーでは上記内容について官民で共有し、「幸せコミュニティ九州」の実現に向け、官民が一体となって取り組む端緒の場としたい。

論 点

「幸せコミュニティ九州」実現へのアプローチは何か～職場や家庭から地域社会へ

- ① 企業や地域社会に籍を置く人々の「幸せ」を相互作用させ、企業、地域社会で共有するには
- ② 社会に潜む性別役割分担やアンフェアをなくすための男女共同参画等の取組み共有
- ③ DX等の概念を取り入れ、無駄なく九州が「一体」となる地域となるための具体的方策とは

健康チェックシート（8/4・8/5両日用）

※8/4（木）、8/5（金）の受付時にご提出をお願いします。

記入日	令和4年8月 日
所属・部署・役職	
氏名	

新型コロナウイルスの検査について	チェック欄
PCR検査又は抗原定性検査により陰性を確認した。 ※下欄の検体採取日等も必ず記載	

（PCR検査の場合）検体採取日を記入（令和4年 月 日） ※有効期限は検体採取日より3日以内

（抗原定性検査の場合）検査日を記入（令和4年 月 日） ※有効期限は検査日より1日以内

※有効期限を過ぎている場合、検査キットによる追加検査を受けていただくことがあります。

会議当日及び会議前11日間に、以下の事項に該当するものに「✓」をご記入ください	チェック欄
平熱を超える発熱がない。	
咳、のどの痛みなどの風邪症状がない。	
嗅覚や味覚の異常がない。	
だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がない。	
体が重く感じる、疲れやすい等がない。	

その他、以下の事項に該当するものに「✓」をご記入ください。	チェック欄
会議当日及び会議前8日間に、新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した方との濃厚接触がない。	
同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない。	
直近14日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航 または当該在住者との濃厚接触がない。	

その他（気になることがあればご記入ください。）

※夏季セミナーの1日目（8/4）と2日目（8/5）それぞれに健康チェックシートを提出していただく必要がありますので、ご協力をお願いします。

※チェック欄にチェックできない項目がある場合には、セミナー事務局までご連絡ください。

※本チェックシートは、新型コロナウイルス感染拡大防止対策以外には使用いたしません。

◇ 沖縄県事務局 ★長 松 080-6485-5258

照 屋 090-1990-7625

（★：第一連絡先）